

戦争法案反対！ 安倍内閣退陣しろ！



集まろう！ 国会へ

許すな戦争法案 戦争させない・9条壊すな！
 総がかり行動実行委員会
 当面の行動予定

7月13日(月)	AM8:30~	戦争法案反対 強行採決反対 衆議院特別委員会 中央公聴会抗議行動	衆議院第2 議員会館前
7月14日(火)	18:30~	戦争法案反対 強行採決反対 7・14大集会&国会請願デモ	日比谷野外 音楽堂
7月15日(水)	13:00~17:00 ※	戦争法案反対 強行採決反対 国会前座り込み行動	国会正門前 付近 ※
	18:30~	戦争法案反対 強行採決反対 国会正門前大集会	国会正門前
7月16日(木)	13:00~17:00 ※	戦争法案反対 強行採決反対 国会前座り込み行動	国会正門前 付近 ※
	18:30~	戦争法案反対 強行採決反対 国会正門前大集会	国会正門前
7月17日(金)	13:00~17:00 ※	戦争法案反対 強行採決反対 国会前座り込み行動	国会正門前 付近 ※
	18:30~	戦争法案反対 強行採決反対 国会正門前大集会	国会正門前
7月18日(土)	13:00~	アベ政治を許さない！ 澤地久枝さんらの呼掛け	国会正門前

※座り込みは、時間・場所が変わる可能性があります。最新情報はWebでご確認下さい。

<http://sogakari.com/>

二度と政府に戦争をさせない！
 憲法を壊すな！
 殺すな！ 殺されるな！ 不戦！

六月四日開かれた衆議院憲法審査会でご参考人として意見陳述がおこなわれ、自民党が推薦した長谷部早大教授を含む三人の憲法学者は政府が提案している戦争法案について揃って「憲法違反である」と陳述しました。また、憲法学者の九割が「違憲」と表明しました。多くの学者は安倍首相がもつとも忌み嫌う「立憲主義」を逸脱していることを厳しく批判しています。

安倍首相が云う「戦後レジームからの脱却」とは立憲主義を確立した現平和憲法と、そのもとで培われてきた戦後民主主義を否定しようというものです。そして祖父である岸信介が願った普通の国、即ち、国軍を持つてアメリカと一緒に戦争ができる国、戦前の国体を再構築したいというのでしょうか。「積極的平和主義」と云い、戦争する為の法律を平和と安全法制と言いくるめ、自民公明の与党が多数を握る現在の国会を九月二七日まで九五日間会期延長をし、強引に成立させようとしています。

安倍首相は国会審議の議論にも真摯に対応せず、質問者へは「無視、嘲笑」し、おまけに低俗なヤジを飛ばし、国会を軽視しても開き直るごときしか知らない状態をつくりだしています。安倍首相は労働者・国民ばかりか、意に沿わなければ憲法学者の声も無視し、意のままに何が何でも押し通す独裁的な国会運営をしているのです。

一方自民党内では、「だまれ！潰すぞ」の言論弾圧を申し合わせていました。こうして自衛隊員の生命を危険にさらすばかりか、戦後七〇年間、日本は戦争に参加せず、外国の人々を殺さず、日本人も殺されることなく、平和国家として世界から信頼されてきた歴史を軍靴で汚そうとしています。

いま連日、国会を包囲して「戦争反対！」を訴える闘いが続いています。日本各地でも「戦争反対」と大規模な集会が開かれています。更に闘いを大きく広げ、戦争法案を葬り去ろう。安倍首相を即刻退陣に追い込もう！